

2018.12


 NISSO だより  
 日本総合教育専門学校

担当：松本純、立山

# 第12回悠飛祭 ㊦ 11.03

今年も11月3日（文化の日）に悠飛祭が開催されました！今年はスペシャルゲストとして、吉本興業からCOWCOWさんとヘンダーソンさんに来ていただきました。当日は天気にも恵まれ、入場者数も過去最高を記録し、大盛り上りの学園祭となりました。本校ならではの、キッズルームや子ども向けの企画もあり、こども達の笑顔があふれる学園祭となりました。来年も文化の日に開催予定です！来場して頂いた皆様、ご協賛下さった企業の皆様ありがとうございました。



## 渡邊実行委員長、森崎・瀬ノ田副実行委員長からのお礼の挨拶

第12回悠飛祭無事終わることができました！皆さん楽しむ事、思い出を作る事は出来ましたか？私は、当日たくさんの「笑顔」や「ありがとう」「お疲れ様」を来場者や学生のみんなから言われ約8ヶ月間色んな壁と戦いながらもやり遂げられて良かったなと実感しました。悠飛祭を通して同学年、先輩後輩での絆もより深める事も出来たのではと思います。今年が最後の悠飛祭である卒業学年の先輩方に楽しんでもらえるのか、今年が初めての悠飛祭である1年生のみんなに楽しんでもらえるのかと言うことをすごく考えました。少しでも楽しい思い出が心の中に残っていれば私たち実行委員は、この8ヶ月間頑張ってきたよかったです！と思います。今年度実行委員は、自分たちで言うのも何ですがとても経験の浅い3人でした。色んな事と葛藤し、色んなプレッシャーを背負いながらも今までの伝統を守りつつ新しい事にも挑戦しながら私たちならではの悠飛祭を作り上げました。

すごくやりがいを感じすごく学ばせてもらった8ヶ月。「もぉ、実行委員なんてやりたくない」と言う気持ちが終わった瞬間に芽生えたと同時に「もぉ、終わってしまったのか」と言う寂しさも感じました。学生の皆さん、一緒に悠飛祭を作り上げてくださり有難うございました！！

最後になりましたが近隣の皆様、協賛にご協力くださった企業・個人の皆様には、大変感謝と共に御礼申し上げます。悠飛祭に関わった全ての皆様のおかげで今年度のテーマであった「㊦」を各所で色んな形で築き上げる事ができました。本当に有難うございました。



# こども学科2・3年生が教育実習Ⅰ・Ⅱを行いました。



11月10日から行われていた教育実習が無事終了しました。こども学科2年生は初めての実習。こども学科3年生は最後の実習ということで、それぞれ目標をもって臨みました。

こども学科2年生は初めての実習ということで、苦労することもあったと思いますが、この実習で多くの経験値を得たと思います。

3年生は最後の実習も終わり、いよいよ就活本番です！希望の場所に就職できるように、履歴書作成、面接練習など頑張ってください！



# 今年も俵転がしに参加し、初の予選突破！

今年も玉名のお祭りである、俵ころがしに出場しました。レディースの部は200キロの俵を9人で団結して引っ張ります。

予選は、有明コースを1位で突破！レディースの部4年目のエントリーで、初の予選突破です！決勝戦は4位に終わりました。あと3秒で3位だったので、とても悔しかったです。来年は優勝目指して、頑張ります！！応援ありがとうございました。



# ★12月★ 行事予定

12月 8日 (土)	科目終了試験
12月19日 (水)	レポート締切
12月21日 (金)	全校集会・大掃除
12月22日 (土)	第5回入試・クリスマスピアノ発表会
12月26日 (水)	第6回オープンキャンパス・自治会活動
12月29日 (土)	～1月6日 (月) 冬期休暇

## 校長室の窓から

## 作業服

文責 高木

数年前、かつてカリスマ的なエンタティナー性を兼ね備え、派手なパフォーマンスで球場を湧かせた元プロ野球メジャーリーガーの新庄選手が作業服の宣伝に出てきた時は、正直驚いた。一体誰が新庄選手を広告塔として起用したのか。その仕掛けに脱帽し、注目してきた。メーカーは、作業服メーカーのイメージを一新した、今をときめくワークマンである。

一方、近隣の中学生、自転車での登校姿を見ると全員が工事現場のようなヘルメットをしっかりとかぶりペダルを踏んでいる。挨拶も気持ちいい。私はそんな中学生を見ながらいつも以前から思っていた。「もっと生徒が好むような格好よく安全性を兼ね備えたヘルメットはないものか」と。「農業高校の実習服はニット帽にジーパンではダメなのか」と。

時代によって若者のニーズ・好みは変化する。それらを受け止めることなく強制することを、指導の徹底とは捉えたくない。

私は、この冬ワークマンのつなぎの防寒着イーグスを着てバイクに乗っている。寒くない。